



絵本のまち板橋

令和7年度 みなさんにおすすめしたい本

中学年

板橋区教育会学校図書館研究部
板橋区立図書館児童担当者

令和7年度 みなさんにおすすめしたい本

中学年向け

板橋区教育会学校図書館研究部
板橋区立図書館児童担当者会

	No.	書名	作者	出版社	記号
物語語	1	恐竜のあたまの中をのぞいたら	大島 英太郎/作	福音館書店	E
	2	ことばコレクター	ピーター・レイノルズ/作	ほるぶ出版	E
	3	せかいでさいしよにズボンをはいた女の子	キース・ネグレー/作	光村教育図書	E
	4	戦争が町にやってくる	ロマナ・ロマニーシン/作	ブロンズ新社	E
	5	たべてみて！	マーラ・ロックリフ/文	BL出版	E
	6	津波!!命を救った稲むらの火（他1冊）	小泉 八雲/原作	汐文社	E
	7	ヒョウのハチ	門田 隆将/ぶん	小学館	E
	8	ライオンになるには	エド・ヴィアー/さく	BL出版	E
	9	レッド あかくてあおいクレヨンのはなし	マイケル・ホール/作	こどもの未来社	E
	10	やまをうごかしたミン・ローさん	アーノルド・ローベル/さく	好学者	E
	11	ペット探偵事件ノート	赤羽 じゅんこ/作	講談社	917カ
	12	小学校がなくなる！	麻生 かづこ/作	文研出版	917ツ
	13	大坂城のシロ	あんずゆき/著	くもん出版	917ッ
	14	ケータイくんとフジワラさん	市川 宣子/作	小学館	91イ
	15	AIロボット、ひと月貸します！	木内 南緒/作	岩崎書店	91ヤ
	16	あしたもオカビ	斉藤 倫/作	偕成社	91ヤイ
	17	リリの思い出せないものがたり	たかどの ほうこ/作	ポプラ社	91ヤキ
	18	おとな体験授業？	なかがわ ちひろ/作	アリス館	91ヤカ
	19	タミーと魔法のことば	野田 道子/作	小峰書店	91ヤタ
	20	ぼくのジウウな字	春間 美幸/作	講談社	91ヤル
	21	世界で一番のねこ	藤野 恵美/文	アリス館	917ッ
	22	俳句ガール	堀 直子/作	小峰書店	91ヤリ
	23	みんなふつうで、みんなへん。	柊野 浩一/作	あかね書房	91ヤス
	24	ごいっしょさん	松本 聡美/作	国土社	91ヤツ
	25	角が曲がったみつき二号	麦野 圭/作	文研出版	91ヤキ

☆リストの作成にあたっては次のようなことをめやすとして本を選びました。

- 1 たのしく、おもしろく読め、子どもの気持ちにあった親しみやすい本
- 2 子どものねんれいに合った、読みやすく夢のある本
- 3 みんなが知っている有名なものがたりは、できるだけリストにいれないようにしました。

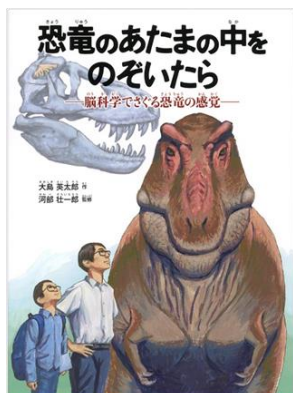
読書は、人生をより深く生き抜く力を身につけます。より多くの本との出会いを重ねるよう願っています。今回も皆さんが、本を選ぶ何らかの手がかりになるようにと、区内の小学校の先生と区立図書館の児童担当者でこの一覧表（改訂版）を作成しました。また、区立図書館や学校図書館には、よい本がありますので、ぜひ読んでみてください。

	No.	書 名	作 者	出 版 社	記号
物 語	26	あららははたけ	村中 李衣/作	偕成社	91㏏
	27	介助犬チェリーのパピーウォーカー	山口 理/作	文研出版	91㏎
	28	ルイージといじわるなへいたいさん	ルイス・スロボドキン/作・絵	徳間書店	93㏒
	29	ハンナの学校	グロリア・ウィーラン/作	文研出版	93㏑
	30	父さんのことば	バトリシア・マクラ克蘭/作	リーブル	93㏎
	31	こわいオオカミのはなしをしよう	ウィリアム・マクリーリー/作	岩波書店	93㏎
	32	口ひげが世界をすくう?!	ザラ・ミヒャエラ・オルロフスキー/作	岩波書店	94㏒
	33	宿題ロボット、ひろったんですけど	トーマス・クリストス/作	あかね書房	94㏎
	34	世界一の三人きょうだい	グードルン・メブス/作	徳間書店	94㏑
こ と ば ・ 詩	35	へいわとせんそう	たにかわ しゅんたろう/ぶん	ブロンズ新社	E
	36	絵本かがやけ詩（全5巻）	小池 昌代/編	あかね書房	E
	37	コトノ八町はきょうもヘンテコ	昼田 弥子/作	光村図書出版	91㏑㏒
社 会 ・ 自 然 科 学	38	おかえり、ウミガメ	高久 至/写真・文	アリス館	E
	39	チャールズ・ダーウィン、世界をめぐる	ジェニファー・サムズ/作	あかつき教育図書	E
	40	つちはんみょう	館野 鴻/作・絵	偕成社	E
	41	ぼくは本のお医者さん	深山 さくら/文	佼成出版社	02
	42	天国にとどけ!ホームラン	漆原 智良/文	小学館	36
	43	伝え守る アイヌ三世代の物語	宇井 真紀子/写真・文	少年写真新聞社	38
	44	うちにカプトガニがやってきた!?	石井 里津子/文	学研プラス	48
	45	わたしたちのカメムシずかん	鈴木 海花/文	福音館書店	48
	46	プラスチック惑星・地球	藤原 幸一/写真と文	ポプラ社	51
	47	もしも深海でくらしたら	山本 省三/作	WAVE出版	55
	48	動物の義足やさん	沢田 俊子/文	講談社	64
	49	錦鯉を創る 新潟から世界へ	松沢 陽士/写真と文	小学館	66
	50	数え方のえほん	高野 紀子/作	あすなろ書房	81

※ 板橋区立図書館の本は「記号」で分類されています。

※ 書名にアンダーラインのある作品は、今年度選ばれた作品です。

1



「^{きょうりゅう}恐^{なか}竜^{なか}のあたまの中を のぞいてみたら」

大島英太郎／作
河部壮一郎／監修
福音館書店

ぜつめつした^{きょうりゅう}恐^{うご}竜^{うご}たち。動いていると
ころはもう^み見^みられ^みないけれど、^{あたま}頭^{あたま}の
^{かせき}化石^{かせき}を^{しら}調^{しら}べて^{しら}いくと、^{きょうりゅう}恐^い竜^いが^い生^いきて
いた^{ようす}ころ^{ようす}の^し様^し子^しを^て知^てる^て手^てが^てか^てり^てが^てあ^てっ
て、^{そうぞう}ど^{そうぞう}ん^{そうぞう}な^{そうぞう}ふ^{そうぞう}う^{そうぞう}に^{そうぞう}く^{そうぞう}ら^{そうぞう}し^{そうぞう}て^{そうぞう}いた^{そうぞう}か^{そうぞう}想^{そうぞう}像^{そうぞう}
で^{そうぞう}き^{そうぞう}る^{そうぞう}。

^{けんきゅう}研^{けんきゅう}究^{けんきゅう}の^{けんきゅう}世^{けんきゅう}界^{けんきゅう}を^{けんきゅう}の^{けんきゅう}ぞ^{けんきゅう}い^{けんきゅう}て^{けんきゅう}み^{けんきゅう}よう^{けんきゅう}！

2



「ことばコレクター」

ピーター・レイノルズ／作
なかがわちひろ／訳
ほるぷ出版

ジェロームは、^{ことば}言^{ことば}葉^{ことば}を^{ことば}あ^{ことば}つ^{ことば}め^{ことば}る「こ
と^{ことば}ば^{ことば}コ^{ことば}レ^{ことば}ク^{ことば}タ^{ことば}ー」^{ことば}。す^{ことば}て^{ことば}き^{ことば}な^{ことば}言^{ことば}葉^{ことば}を^{ことば}あ^{ことば}つ
め^{ことば}て^{ことば}は、ス^{ことば}クラ^{ことば}ッ^{ことば}ブ^{ことば}ッ^{ことば}ク^{ことば}に^{ことば}き^{ことば}れ^{ことば}い^{ことば}に
は^{ことば}り^{ことば}ま^{ことば}す。と^{ことば}こ^{ことば}ろ^{ことば}が^{ことば}あ^{ことば}る^{ことば}日^{ことば}、せ^{ことば}っ^{ことば}か^{ことば}く
あ^{ことば}つ^{ことば}め^{ことば}た^{ことば}言^{ことば}葉^{ことば}が^{ことば}ご^{ことば}ち^{ことば}や^{ことば}ま^{ことば}ぜ^{ことば}に^{ことば}！

でも、^{ことば}ご^{ことば}ち^{ことば}や^{ことば}ま^{ことば}ぜ^{ことば}の^{ことば}言^{ことば}葉^{ことば}を^{ことば}つ^{ことば}な^{ことば}げ^{ことば}て^{ことば}み
た^{ことば}ら^{ことば}…？

3



「せかいでさいしよに

ズボンをはいた^{おんな}女^この子

キース・ネグレイ／作
石井睦美／訳
光村教育図書

むかしむかし、^{すこ}ほん^{おんな}の^{おんな}少^{おんな}し^{おんな}むかし。女^{おんな}
の^こ子^こは^こズ^こボン^こを^こは^こい^こて^こは^こい^こけ^こま^こせ^こん^こで
した。「そ^こん^こな^この^こお^こか^こしい！」と^{おも}思^{おも}った
メ^こア^こリー^こは、ズ^こボン^こを^こは^こい^こて^こで^こか^こけ^こま
す。す^こると、み^こん^こな^こは^こ…。
ア^こメ^こリ^こカ^こで^こあ^こった、^こほん^ことう^この^こお^こは^こな
し^こです。



「戦争が町にやってくる」

ロマナ・ロマネーシン／作

アンドリー・レシヴ／作

金原瑞人／訳 ブロンズ新社

ロンドは、やさしい^{ひと}人がたくさんすんでいて、にぎやかな^{まち}町です。そんな^{まち}町に戦争^{せんそう}がやってきました。花^{はな}はかれて、にぎやかだった^{まち}町はまっくらになり、みんなげんきをなくしました。それでも^{まち}町をまもうろと、ちからをあわせて戦争^{せんそう}にたちむかいます。



「たべてみて!」

マール・ロックリフ／文

ジゼル・ポター／絵

福本由紀子／訳

BL 出版

キウイフルーツにたねなしスイカ、スナップエンドウにマッシュルーム。みなさんはたべたことがありますか？この本は、スーパーでよく見るやさしい^うやくだものをアメリカでさいしょに売りはじめた^{おんな}女のひと、フリーダ・キャプランのおはなしです。



「津波!! 命を救った稲むらの火」

小泉八雲／原作

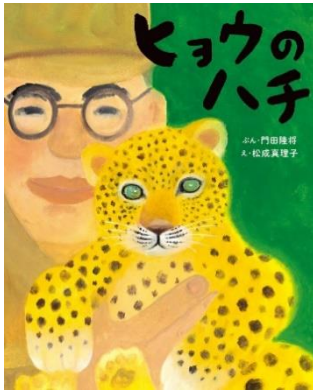
高村忠範／文・絵

汐文社

ある日、村で地震^ひが起こった。小さな揺れだったため村人^{むらびと}は気にしていなかった。しかし、津波^{つなみ}が来ることにいち早く気づいた五兵衛^{ごへい}が、村人^{むらびと}を守るためにした行動^{こうどう}とは…。

これは、江戸時代^{えどじだい}に起きたほんとうのおはなし。

7



「ヒョウのハチ」

門田隆将／ぶん
松成真理子／え
小学館

せんじちゅう にほんへい ひろ あか
戦時中、日本兵に拾われた赤ちゃん
ヒョウのハチ。動物園に引き取られる
と、またたく間に人気者に。しかし、
ハチを待ち受けていたのは悲しい未来
でした。
へいわ たいせつ かんが
平和の大切さを考えるきっかけにな
る、本当うにあったお話です。

8

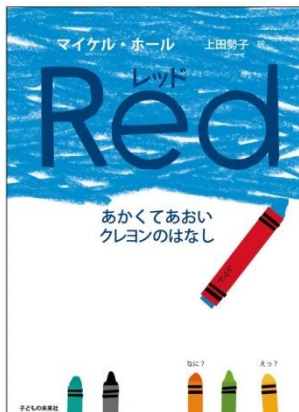


「ライオンになるには」

エド・ヴィアー／さく
きたむらさとし／やく
BL出版

ライオンは、おそろしくてあら
て、らんぼうな動物だと思っていな
い？ でも、レオナルドは、詩がすき
で、アヒルとともだちのやさしいライオ
ン。ある日、他のライオン達から「ど
うもうになれ！」とつめよられ…。

9



「レッド あかくてあおい

クレヨンのはなし」
マイケル・ホール／作
上田勢子／訳
子どもの未来社

あお
青いクレヨンだけドラベルは「レッ
ド」、あか
赤くぬろうとすれば青になって、
みんなを困らせ、自分も悲しくなって
しまう。自分や友達がレッドだったら、
どうすればいいかな？
たが み かとうせい はっけん
お互いの見えない可能性を発見しよ
う！



「やまをうごかしたミン・ローさん」
アーノルド・ローベル／さく
こみやゆう／やく
好学社

おおきな^{やま}山のふもとにくらすミン・ローさんは、山からの^{やま}落石や日あたりの^{らくせき}わらさにこまっていた。そこで、^{むら}村にいるけんじやに^{やま}山のうごかし方をいくつか^{おし}教えてもらいます。さて、ミン・ローさんは山をうごかすことができるのでしょうか？ ^{わら}さいごにくすっと笑えるおはなしです。



「ペット探偵事件ノート」
赤羽じゅん子／作
中田いくみ／絵
講談社

ぼくのおじさんはペット探偵^{たんてい}。
^{とも}友だちの^{やよい}弥生のねこがいなくなった。
^{ちから}力を^あ合わせて探^{さが}すうちに知る、かつて^{おとな}な大人や^{やよい}弥生のおかあさんの^しつらい^{きもち}気持ち。
2 ひきのまいごねこ事件が重^{じけん}なるとき、^み真実^{しんじつ}が見えてくる。



「小学校がなくなる！」
麻生かづこ／作
大庭賢哉／絵
文研出版

^{みやこしょうがっこう}都小学校に通^{かよ}う彩^{あや}は、^{ねんせい}4年生になっ^{しぎょうしき}た始業^ひ式の日、^{わかばしょうがっこう}若葉小学校と^{とうはいごう}統廃合^{あや}されることを聞かされます。彩^{あや}たちは、^{とうはいごう}統廃合してほしくない^{しちょう}と市長さん^{ねが}にお願い^いしに行くことにしました。
^{じぶん}自分^{がっこう}たちの学校^{のこ}を残すことはできで
しょうか？



おおさかじょう
「大坂城のシロ」

あんずゆき／著
中川学／絵
くもん出版

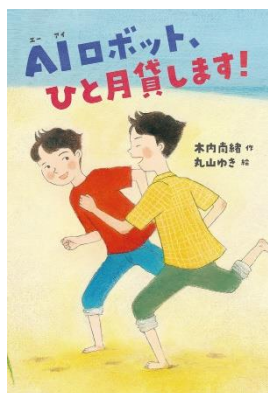
むかし、大坂城にはトラがいまし
た。そのトラのエサにするため、犬を
あつめているというわさがながれま
す。サチのたいせつな犬のシロも、つ
れていかれてしまいました。シロはど
うになってしまうのでしょうか。



「ケータイくんとフジワラさん」

市川宣子／作
みずうちさとみ／絵
小学館

ガラケー電話のケータイくんが、ひと
り暮らしのおじいさん、フジワラさん
の家に行ってきました。「ちゃららっ
たらったら」とケータイくんがなるた
びに、フジワラさんが大切にしている
家具たちが大さわぎ！
楽しくてほっこりするおはなしです。



「AIロボット、ひと月貸します！」

木内南緒／作
丸山ゆき／絵
岩崎書店

小学4年生の栄太のもとに、自分
そっくりのAIロボットがやってきま
す。かぞくや友達にはないしよ
です。おつかいやテスト、栄太がたの
んだことをなんでもやってくれるAIロ
ボット。ある日二人はけんかして…。



「あしたもオカピ」

齊藤倫／作
fancomi／絵
偕成社

動物のねがいがかう「よつば^{つき}月」の
夜。オカピは動物園のおりをあけて、
ながいはながコンプレックスのゾウ
や、ポケットのいらないカンガルーな
どのたくさんの動物にであいます。オ
カピはよつば^{つき}月になにをおねがいます
のでしょうか？



「リリの思い出せないものがたり」

たかどのほうこ／作
高橋和枝／絵
ポプラ社

風に飛ばされた「水玉のハンカチ」が
変化して、お人形のすてきな洋服に
なったり、お弁当の包みになったり、
モグラのお部屋で飾られていたり...。
小学2年生のリリとおばあちゃんの
お友達が、「水玉のハンカチ」でつな
がる、とても不思議な物語。



「おとな体験授業？」

なかがわちひろ／作
アリス館

理科室での特別じゅぎょう。「どんな
大人になりたいか」を紙に書いてビー
カーの中に入れると、ゆげがひろがっ
てきて…。気づけばおとな体験の世界
にいます。

みんなそれぞれお仕事をしてながら、い
ろんな発見をするふしぎなお話で
す。



「タミーと魔法のことば」

野田道子／作

クボ桂汰／絵

小峰書店

誕生日に古いトランクを買ってもらった9才の女の子タミー。ある夜、そのトランクから出てきたエンピツがしゃべりだしました。エンピツは魔法で姿を変えた魔術師だったのです！タミーの冒険が始まります。



「ぼくのジューな字」

春間美幸／作

黒須高嶺／絵

講談社

字を書くことが大きらいな3年生の龍彦。書道教室で出会った道子先生におかしなまじないをかけられてしまいました。その日から、書いた字が消えたり、いどうしたり大あばれ！自分が書く字のことが気になっちゃうお話。



「世界で一番のねこ」

藤野恵美／文

相野谷由起／絵

アリス館

エトワールはコンテストで一等賞に選ばれた、世界で一番美しいねこ。ところがある日、ひふの病気になってすてられてしまいます。生きるためにみつけたねずみとりの仕事。エトワールはねずみとりで一番をめざします。



「俳句ガール」

堀直子／作
高橋由季／絵
小峰書店

おばあちゃんが通うケアハウスで俳句
と出会った4年生のつむぎ。ある日、
黒板に書いたつむぎの俳句のとなりに
べつの俳句が書かれていて教室は大
さわぎ！ 五・七・五の十七音で気持
ちを表す俳句の楽しさが伝わるお
話。



「みんなふつうで、みんなへん。」

枡野浩一／作
内田かずひろ／絵
あかね書房

「ぼー」と聞いて野球のボールだと
思った、お料理につかうボウルだっ
た。聞きまちがいやかんちがいしちゃうのは「へん」かな？

みんなが「あるある」って思える短い
お話がたくさんはっています。



「ごいっしょさん」

松本聡美／作
佐藤真紀子／絵
国土社

「ごいっしょさん」って妖怪、知って
る？ 勇気がほしいとき、そばにいて
パワーをくれるんだ。関くんのかいた
絵から、クラスでそんなうわさが広ま
った。

ふしぎであったかい、友情の物語。



「^{つの}角が^ま曲がった^{にごう}みつき二号」

麦野圭／作
高山ケンタ／絵
文研出版

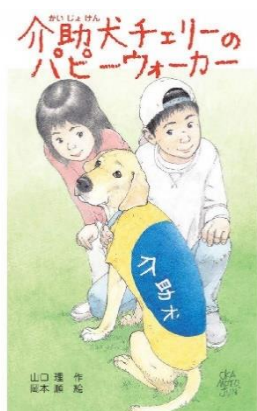
パパの^{えいきょう}影響で^{ようちゅう}幼虫からカブトムシを
^{そだ}育てるも、^{つの}角が^ま曲がって^{せいちょう}成長してしま
う。そのことを友達に^{ともだち}からかわれても
^{みつ}充希と^{あね}姉は^{きょうりよく}協力しながら、けんめい
に^{せわ}世話を^{つづ}続ける。
^い生き物を^{もの}育てる^{そだ}楽しさ、^{いのち}命の^{たいせつ}大切さを
^{かんが}考える^{ものがたり}物語。



「あららのはたけ」

村中李衣／作
石川えりこ／絵
偕成社

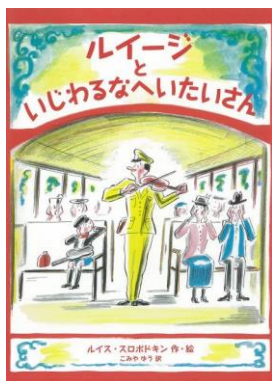
^と都会育ちの^{かい}えりが、
「やってみなくちゃ、わからない」と
^{じぶん}自分の^{はたけ}畑をはじめることには^{はたけ}畑には
^{いま}今まで^き気づかなかった、^{つよ}強くたくまし
^いく生きる^{しよくぶつ}植物や^{どうぶつ}動物のすがたがあっ
た。「あらら」とおどろくエピソードが
いっぱい。



「^{かいじょけん}介助犬チェリーの^{パピーウォーカー}」

山口理／作
岡本順／絵
文研出版

^{かいじょけん}介助犬とは、^{からだ}体が^{ふじゆう}不自由な^{ひと}人のサポー
トをする^{いぬ}犬のこと。ある^ひ日、^{ふうた}風太と^{かぞく}家族
は、^{しょうらい}将来^{かいじょけん}介助犬になる^{よてい}予定のチェリー
という^{いぬ}犬をあずかることになりました
た。^{ふうた}風太たちは、チェリーを^{りっぱ}りっぱに
^{そだ}育てることができるとは^いいいませんか？



「ルイージと
いじわるなへいたいさん」

ルイス・スロボドキン／作・絵
こみやゆう／訳
徳間書店

ルイージがバイオリンの先生^{せんせい}のところ
へ通^{かよ}うバスでは、へいたいさん^{へい}が、悪^{わる}
い人^{ひと}はいないかしらべています。
あるときから、ルイージは新入^{しんい}りのへ
いたいさんに目^めをつけられてしまいま
すが…。



「ハンナの学校」

グロリア・ウィーラン／作
中家多恵子／訳
スギヤマカナヨ／絵
文研出版

ハンナは目^めが見えない『かわいそう
な^{おんな}女^この子^め。目^めが見えないから学校^{がっこう}
にも行^いっていない。
あた^{あたら}ら^{せんせい}新しい先生^{せんせい}、ロビン先生^{せんせい}と^での^あ出会^{であ}い
により、ハンナははじめて学校^{がっこう}に行^いく
ことになっ^てて…。



「父^{とう}さんのことば」

パトリシア・マクラ克蘭／作
若林千鶴／訳
石田享子／絵
リーブル

フィオナ^{とう}の父^あさんはみんなに愛^{あい}される
精神科医^{せいしんかい}でしたが、とつぜん^{しこ}の事故^{じこ}で
死^しんでしまいます。
深く^{ふか}悲^{かな}しむフィオナ^あでしたが、保^ほ護^ごさ
れた犬^{いぬ}を世^せ話^わするボランティア^{えがお}を
するこ^{すこ}とで少^えしづつ笑^と顔^{もど}を取り戻^{もど}して
いきます。



「こわいオオカミの
はなしをしよう」
ウィリアム・マクリーリー／作
佐竹美保／絵
小宮由／訳
岩波書店

マイケルはパパのおはなしがだいす
き。^{あた}新しいおはなしは「ニワトリの
はなし」。でもマイケルは^{ぜったい}絶対にオオ
カミを^{とうじょう}登場させたい！ おはなしが
どうなるのかは、パパとマイケルしだ
いです。さて、つづきはどうなるでし
ょう？



「^{くち}口ひげが^{せかい}世界をすくう?!」
ザラ・ミハエラ・オルロフスキー／作
ミハエル・ローハー／絵
若松宣子／訳
岩波書店

おばあちゃんがなくなって、すっかり
げんき元気をなくしたおじいちゃん。かなし
みを^の乗りこえ、「^{せかい}世界ひげ大会」に
^{しゅつじょう}出場することにしました。
ぼくもおじいちゃんが^{ゆうしょう}優勝できるよ
うに^{てつだ}手伝います。ユーモアあふれるイ
ラストも^{たの}楽しい^{ほん}本。



「^{しゅくだい}宿題ロボット、
ひろったんですけど」
トーマス・クリストス／作
もりうちすみこ／訳
柴田純与／絵
あかね書房

リヌスがひろったのは、^{けんきゅうしょ}研究所から逃
げ^だ出してきたロボット「オルビー」。オル
ビーは、リヌスの^{しゅくだい}宿題を^まあつという
間に^{かた}片づけてくれます。

そんなある日、オルビーを^ひねらう^{わるもの}悪者
があらわれて…。



「世界一の三人きょうだい」

グードルン・メプス／作

はたさわゆうこ／訳

山西ゲンイチ／絵

徳間書店

マキシはパパとママがいない間、
だオムツのとれない 弟 といっしょに
大学生のお兄ちゃんの家でくらすこと
に…子どもだけの生活は大へんだけ
ど、はじめてのことがいっぱいであ
けんみたい！



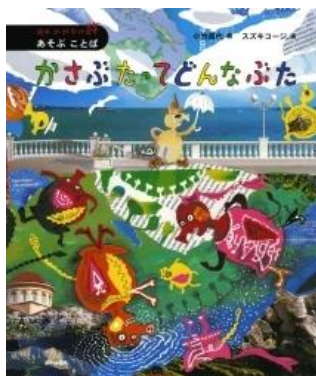
「へいわとせんそう」

たにかわしゅんたろう／ぶん

Noritake／え

ブロンズ新社

平和の景色と戦争の景色は、ちがうと
ころがたくさん。でも、変わらないも
のもあります。あなたは、この本を読
んでどんなことを思うでしょうか？



「絵本かがやけ詩 (全5巻)」

小池昌代／編

あかね書房

笑っちゃうような詩、ドキリとする
詩、声に出すと楽しい詩、これって
自分のこと？と感じる詩など、色々な
詩がのっています。タイトルによって
テーマや絵を描いている人も違うので
お気に入りの1冊を見つけてね。



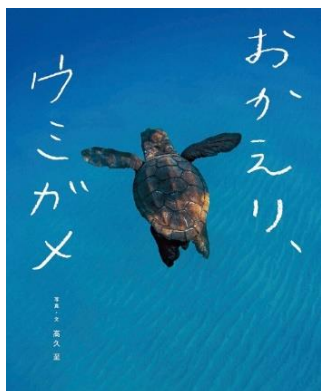
「コトノハ町はきょうもヘンテコ」

昼田弥子／作

早川世詩男／絵

光村図書出版

ことわざが言葉どおりになってしまう
コトノハ町に住むレンちゃんのゆかい
な毎日。「道草をくう」とか「ひざが
わらう」ってどんな感じ？ 6つのお
話に出てくることわざの意味がわか
る「じてん」付き。

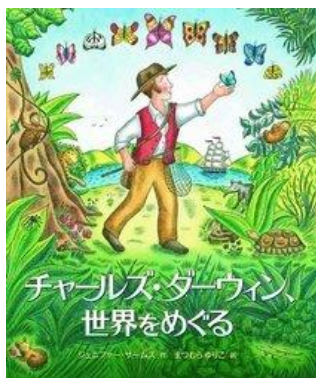


「おかえり、ウミガメ」

高久至／写真・文

アリス館

ウミガメの赤ちゃんが砂浜を元気よく
海にむかって進んでいきます。
それから20年後、また生まれた砂浜
にもどって来るのです。広い海の中を
およぎまわるウミガメのことがよくわ
かる、写真えほんです。



「チャールズ・ダーウィン、
世界をめぐる」

ジェニファー・サームズ／作

まつむらゆりこ／訳

あかつき教育図書

博物学者を目指す、若きチャールズ・
ダーウィンは調査船ビーグル号に乗り
こみ、冒険の旅にでかけます。さまざ
まな生き物との出会いと、発見をくり
返しながら船は南アメリカをめぐ
り、ガラパゴス諸島にたどり着きまし
た。



「つちはんみょう」

館野鴻／作・絵
偕成社

「つちはんみょう」という虫^{むし}を知^しって
いますか？

虫^{むし}がきらいな人^{ひと}も、この絵本^{えほん}ならきつ
とだいじょうぶ。

美^{うつく}しい絵^えが生^いき物^{もの}の生^いきるすばらし
さ^{おし}を教^{おし}えてくれます。



「ぼくは本のお医者さん」

深山さくら／文
佼成出版社

ページ^とが取^とれてバラバラになったりや
ぶれてしまった本^{ほん}は、しゅうりできま
す！ たくさんの人^{ひと}のこわれてしまっ
た大切^{たいせつ}な本^{ほん}を、「本^{ほん}のお医^い者^{しゃ}さん」は
どうやってしゅうりしていくのかな？
本^{ほん}について くわしくなれるおはなし
です。



「天国にとどけ！ホームラン」

3・11^のを乗りこえて、バッティン
グセンターを作^{つく}った父^{おや}子^この物^{もの}語^{がたり}

漆原智良／文
羽尻利門／絵

小学館

津波^{つなみ}ですべてをうしな^{えいた}った瑛太^{えいた}くんと
お父^{とう}さん。2人^{ふたり}をささえた夢^{ゆめ}はいつし
か街^{まち}のみんなの夢^{ゆめ}とな^なっていきま^いす。
こ^{ここ}ち^ころ^ろ 心^{こころ}の復^{ふく}興^{こう}をかんがえる本^{ほん}当^{とう}にあ^あった
お^お話^{はなし}。



「^{つた}まも ^{さん}せだい ^{ものがたり} アイヌ三世代の物語」
 宇井真紀子／写真・文
 少年写真新聞社

アイヌ^{みんぞく}民族は、日本^{にほん}にむかしから^す住んでいる民族です。アイヌ民族のおじいちゃん^{みんぞく}は北海道^{ほっかいどう}に住んでいて、なんでもできます。小屋^{こや}をつくったり、さかなをさばいたり。しぜんのめぐみを大切^{たいせつ}にしながらくらしています。アイヌ民族^{みんぞく}の生活^{せいかつ}をのぞいてみましょう！



「うちにカブトガニが
 やってきた!？」

石井里津子／文
 松本麻希／絵
 学研プラス

「^い生きている化石^{かせき}」と言われるカブトガニ^い。そのカブトガニのたまごを夏休み^{なつやす}の自由研究^{じゆうけんきゅう}でふ化^かさせる!? しかも家^{いえ}で!?

ドキドキワクワクハラハラの飼育日記^{しいくにっき}をのぞいてみましょう。



「わたしたちの
 カメムシずかん」

鈴木海花／文
 はたこうしろう／絵
 福音館書店

いわてけん 岩手県^{ちい}にある小さな小学校^{しょうがっこう}。校長^{こうちょう}先生のすすめ^{せんせい}で全校児童^{ぜんこうじどう}29人は「カメムシはかせ」を目指^{めざ}します。くさ〜いカメムシをどんどん調べ^{しら}て記録^きして、とうとう「ずかん」ができました。調べ学習^{しら がくしゅう}のヒントになるかも。



「プラスチック惑星・地球」

藤原幸一／写真と文
ポプラ社

レジ袋やストローなどに使われているプラスチック。世界中でたくさん作られ、ごみとして捨てられます。あふれるプラスチックごみでこまっている生きものを通して、地球の未来を考える写真絵本。



「もしも深海でくいたら」

山本省三／作
長根浩義／監修
WAVE 出版

お父さんが働いている深海ステーションにとまりにきたえいとくん。光がとどかない深海はどんなところなのか、どうやって生活するのかを知ると、おどろきがたくさん！ ほんの少し未来の深海の世界をしょうかいします。



「動物の義足やさん」

沢田俊子／文
講談社

動物のための義足や体を支える装具を専門に作っている人がいます。

犬やねこのほかにも、ポニーやペンギン、うさぎやたぬきなど、体の不自由な動物がもう一度元気に動けるようになるため、どんな手助けをしているのでしょうか。



「錦鯉を創る 新潟から世界へ」

松沢陽士／写真と文
小学館

新潟県の雪深い土地で美しい色の鯉
が生まれました。よく見る黒い鯉では
なく、色あざやかな鯉はいったいどう
やって生まれたのでしょうか。世界中
で愛される「錦鯉」がどのようにつ
くられるのか、よくわかる写真絵本で
す。



「数え方のえほん」

高野紀子／作
あすなろ書房

同じ動物なのに、ひつじは「一匹」、牛
は「一頭」。どうして数え方がちがう
のかな？ 知っているようで、知らない
身近な日本語の数え方についての本
です。いろいろな数え方を知っていれ
ば、みんなにじまんでできるかも？

令和7年度

みなさんにおすすめしたい本

中学年

令和7年4月発行

編集 板橋区教育会学校図書館研究部

板橋区立図書館児童担当者会

発行 板橋区立中央図書館